

容器包装の3R推進のための自主行動計画 フォローアップ報告(2014年度実績)

3R推進団体連絡会

ガラスびん3R促進協議会
PETボトルリサイクル推進協議会
紙製容器包装リサイクル推進協議会
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会
スチール缶リサイクル協会
アルミ缶リサイクル協会
飲料用紙容器リサイクル協議会
段ボールリサイクル協議会



3R推進団体連絡会と自主行動計画

容器包装リサイクル法改正の審議過程

事業者の役割
の徹底・深化

主体間連携の
強化

3 R 推進団体連絡会の結成：2005年12月

第一次自主行動計画（2006～2010年度）
（2006年3月公表）

第二次自主行動計画（2011～2015年度）
（2011年3月公表）

I. 事業者自ら実施する3R推進計画

2015年度推進目標

Reduce リデュース

- 軽量化・薄肉化による使用量削減（数値目標）
- 適正包装の推進
- 詰め替え容器の開発 等

Reuse リユース

- リユースびん市場開拓など容器別の取り組み
- 消費者意識調査など連携強化に向けた取り組み

Recycle リサイクル

- 回収率・リサイクル率の向上（数値目標）
- 容器包装のリサイクル性の向上
- 市民へのPR・啓発
- 集団回収等の多様な回収の拡大に向けた研究・支援

Ⅱ. 主体間の連携に資するための行動計画

市民に対する普及啓発活動や、各種調査・研究活動への参画・実施を通じ**市民・自治体・国**等との連携に資する取り組みを展開します。

関係八団体共同の取り組み

容器包装廃棄物の3R推進普及啓発のため、

- 情報共有、意見交換の場の充実
- PR・啓発事業の継続
- 調査・研究事業の実施

共通のテーマによる各団体の取り組み

- 情報提供・普及啓発活動
- 調査・研究
- サプライチェーン事業者間の連携

容器包装3Rの2014年度実績

リデュースの取り組み

「容器包装の最適化」を目指した
取り組みを進めています



ガラスびんの軽量化事例



3R改善事例集

**「爽やか梅」、「さっぱり白ぶどう Sparkling」
「ミネラルチャージ」**

株式会社ヤクルト本社

バイオマスシュリンクラベルは、とうもろこし由来の再生可能資源を原料とし、CO2排出量の抑制や石油等の化石資源の消費削減等の点で、環境適性に優れたシュリンクラベルです。

BP
バイオマス

特濃ミルクプリン180G

雪印メグミルク株式会社

プラスチック容器の軽量化

従来の容器重量	12.50G
軽量化後の容器重量	10.65G
→14%削減	

プラスチック容器包装の軽量化事例 6

リデュース

軽量化・薄肉化等による使用量削減(数値目標)

素材	2015年度目標 (2004年度比)	2014年度実績	2006年度からの 累計削減量
ガラスびん	1本あたりの平均重量を 2.8% 軽量化	1.4%	179千トン
PETボトル	指定PETボトル全体で 15% の軽量化効果 上方修正	15.6%	517千トン
紙製容器包装	総量で 11% の削減 上方修正	10.1%	1,124千トン
プラスチック容器包装	削減率で 13%	13.9%	70.3千トン

リデュース 軽量化・薄肉化等による使用量削減(数値目標)

素材	2015年度目標 (2004年度比)	2014年度実績	2006年度からの 累計削減量
スチール缶	1缶あたり平均重量で 5% 軽量化 上方修正	6.5%	175千トン
アルミ缶	1缶あたり平均重量で 4.5% 軽量化 上方修正	5.0%	58千トン
飲料用紙容器	牛乳用500ml紙パックで 3% 軽量化	1.9%	685トン (2011年9月から削減)
段ボール	1㎡あたりの重量を 5% 軽量化 上方修正	4.1%	1,667千トン

リユースの取り組み

消費者・自治体・事業者
との連携した取り組みを
進めています

奈良に古来より伝わる茶葉のうまみを
人と自然をめぐるびんに詰めてお届けします。

大和茶「と、わ」

円

大和茶「と、わ」 検索 <http://yamatocha-to-wa.com/>

リユースびん使用
びんの回収に
協力ください。
びんは専用店にて
回収しております。

岡山のやさしい
味わいを
環境にやさしい
Reuseで。
リユース

OKAYAMA
PEACH CIDER
SHIMIZU HAKUTO
岡山県産清水白桃

9

お酒で **エコ** してみませんか

買って! 返して! 地球を守る
このマークのある商品を!!

このびんを使った
商品をお買い求め
ください。

このびんは回収します。
●販売店に返却してください。
●集団買戻回収等に出してください。

環境省支援事業
福島県リユース推進協議会、環境省、福島県
のびんリユースシステム構築に向けた実証事業に
認定されました。

東日本大震災復興支援
1本返却すると、福島県の復興支援に
1円寄付されます。

福島県容器リユース推進協議会
福島県郡山市豊田1-141 番 024-945-1945

買って! 返して! 地球を守る
このマークのある商品を!!

お酒で **エコ** してみませんか

1本返却すると、福島県の復興支援に
1円寄付されます。(返却方法などは商品へ)

～私たちも応援しています～
福島県消費者団体連絡協議会、環境省、福島県
福島県容器リユース推進協議会
福島県郡山市豊田1-141 番 024-945-1945

リサイクルの取り組み

設計段階から回収、再生利用段階まで
多様な取り組みを展開しています

指定 PET ボトルの自主設計ガイドライン

平成 23 年(2011 年)3 月 1 日 改訂版
PET ボトルリサイクル推進協議会



リサイクル率・回収率等の維持・向上(数値目標)

素 材	指 標	2015年度 目 標	2014年度 実 績
ガラスびん	リサイクル率 (カレット利用率)	70%以上 (97%以上)	69.8% (97.8%)
PETボトル	リサイクル率	85%以上	82.6%
紙製容器包装	回収率	25%以上 上方修正	23.6%
プラスチック 容器包装	再資源化率	44%以上	44.8%

リサイクル率・回収率等の維持・向上(数値目標)

素 材	指 標	2015年度 目 標	2014年度 実 績
スチール缶	リサイクル率	90%以上 上方修正	92.0%
アルミ缶	リサイクル率	90%以上	87.4%
飲料用紙容器	回収率	50%以上	44.7%
段ボール	回収率	95%以上	96.7% 計算方法見直し

連携のための共同の取り組み

(～2016年1月)

八団体共同の取り組み

意見交換会の開催

- 3R活動推進フォーラムとの共催
- 各主体との意見交換・交流を推進するため、「容器包装3R交流セミナー」として意見交換会を開催
- 2015年度は静岡市・福井市・さいたま市で開催



3R市民リーダー育成プログラム

- 市民と事業者の連携の基礎づくり・相互理解促進、情報発信
- キーパーソン育成・支援
- 具体的連携のためのプログラムづくり
- 2015年度は、NPO法人「持続可能な社会を作る元気ネット」を事務局に、越谷市・さいたま市で市民との協働の輪を広げる



八団体共同の取り組み フォーラムの開催

市民・自治体・事業者が連携の形を共に模索

- 市民・自治体の方々を主な対象とするフォーラムをこれまで10回開催

2014年度フォーラム
容器包装3R推進フォーラム in 品川
(2014/12/15~16)
**テーマ：容器包装3R推進のよりよい
連携・協力のあり方**



2015年度フォーラム
容器包装3R推進フォーラム in 北区
(2015/10/19)
**テーマ：容器包装3Rの持続的な
推進のために**

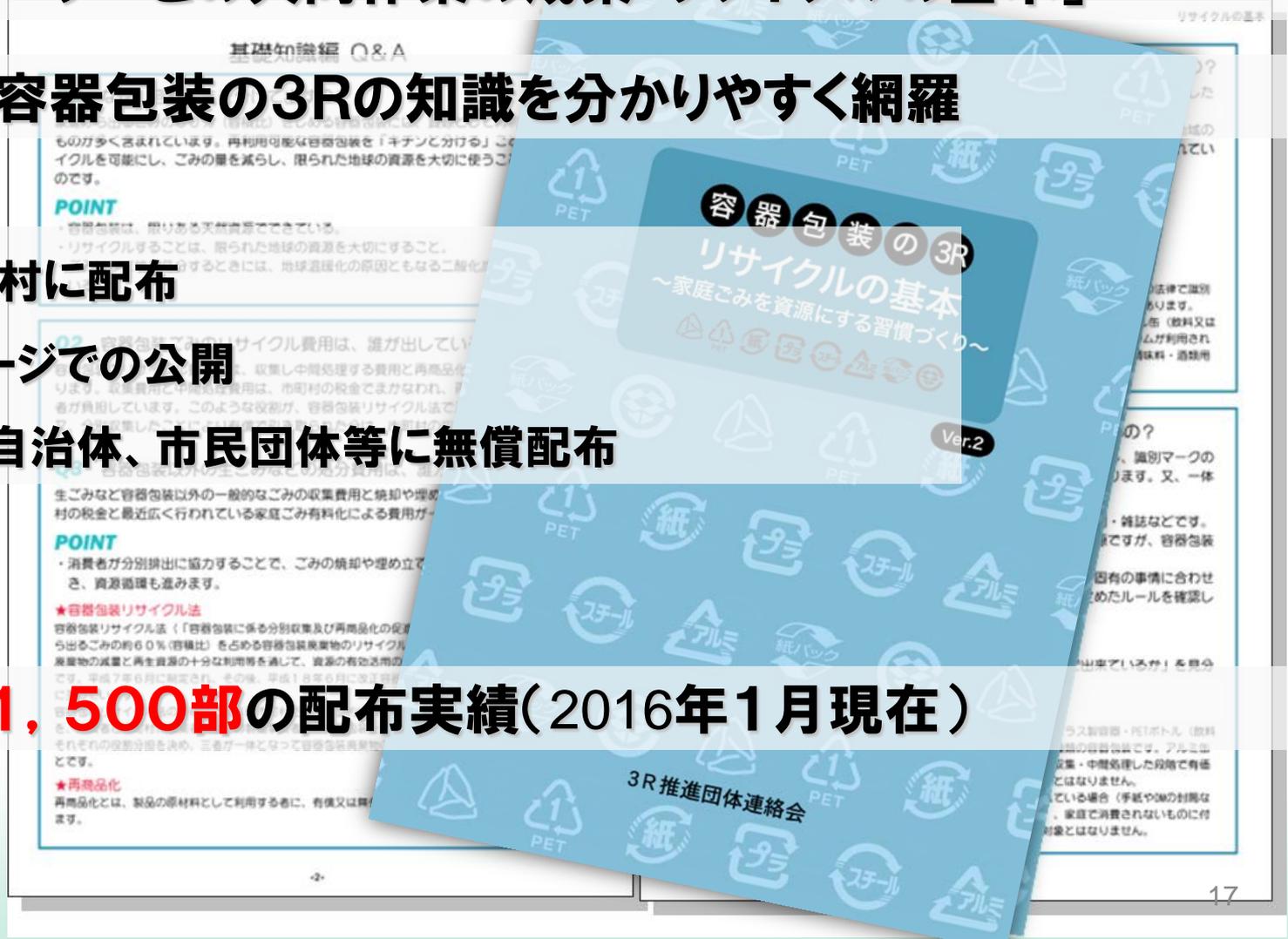
八団体共同の取組 「リサイクルの基本」の配付

● 3R市民リーダーとの共同作業の成果「リサイクルの基本」

● 八素材の容器包装の3Rの知識を分かりやすく網羅

- 全国市町村に配布
- ホームページでの公開
- 希望する自治体、市民団体等に無償配布

● 累計約11,500部の配布実績(2016年1月現在)



八団体共同の取組

啓発パンフ「未来へとつながる3R社会を目指して」の配付

- 当連絡会の紹介と
容器包装3Rの基礎情報を掲載



八団体共同の取り組み

展示会への出展

**第10回3R推進全国大会
(福井市)パネル出展**

エコプロダクツ2014



**その他、
福井市環境フェアにパネル出展**

八団体共同の取り組み

ホームページによる情報発信

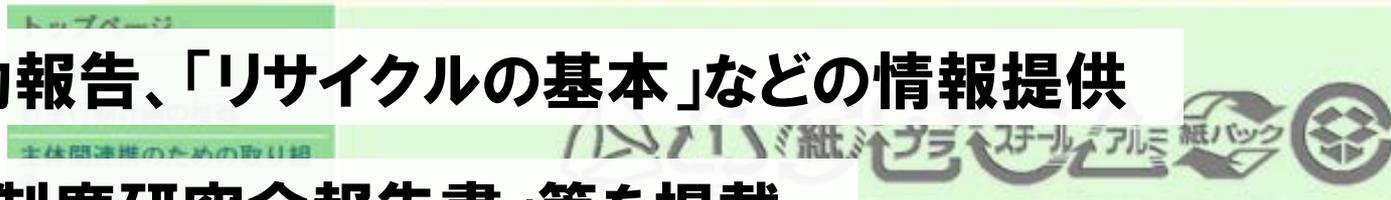


●2008年5月開設

容器包装の3R推進のために

●これまでの活動報告、「リサイクルの基本」などの情報提供

●「容器包装3R制度研究会報告書」等を掲載



私たちのホームページへようこそ

3R推進団体連絡会は、容器包装リサイクル法に関連する事業者団体が連携して、容器包装の3R(リデュース・リユース・リサイクル)を進めるために結成されました。

■新着情報

当連絡会の新パンフレットができました。

当連絡会の成り立ち、活動などを紹介する新しいパンフレットができました。こちらのページ、または左側のリンクから閲覧、ダウンロードできます。

第7回容器包装3R推進フォーラムを開催します

今年で7回目となる容器包装3R推進フォーラムは、「容器包装3Rの将来」と題し、2012年11月1日～2日の2日間、仙台市にて開催します。フォーラムの詳細及び申し込みはしくはこちらのページからどうぞ。(別ウィンドウが開きます)

容器包装リサイクル法の見直し審議にあたっての考え方を掲載しました。



- **神戸大学経済学研究科に3年間の研究委託**
日本・中国・タイの研究者との交流プラットフォーム構築を目指す



神戸大学における公開セミナー

おわりに

**3Rのさらなる推進に向け、
引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。**

ありがとうございました。